

(2) 津波波源モデル・震源断層モデルの構築

津波堆積物の調査

担当：卜部厚志(新潟大学)

富山・石川地域での津波堆積物調査(2014年度)

舢倉島

海岸の低崖(段丘状地形)

舢倉島

珠洲・鰐崎

能登町・赤崎

能登島・勝尾崎

輪島

珠洲

能登半島

能登

能登島

七尾

羽咋

黒部

氷見

魚津

高岡

かほく

小矢部

射水

富山

ボーリング調査

氷見・十二町潟(4地点)

射水・放生津潟(2地点)

射水・足洗潟(2地点)

黒部・生地(2地点)

簡易ボーリング調査(SCSC)

珠洲・森腰(4地点)

珠洲・野々江(5地点)

珠洲・春日野(3地点)

輪島市

舳倉島

舳倉島

輪島市海士町

周囲約5km

最高標高点: 12.5m

約6mの低位段丘が発達

大黒瀬



海士町

北ズラ

10

12.5

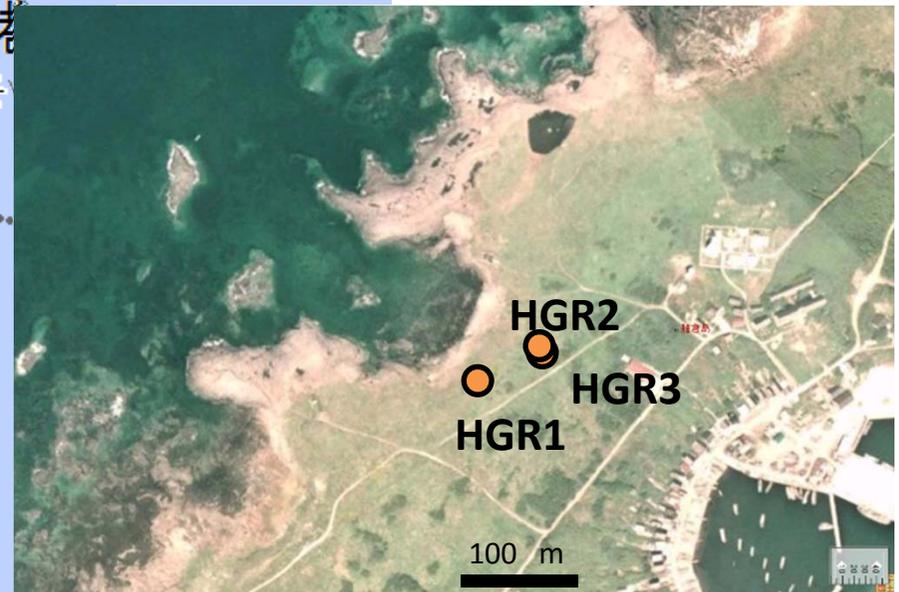
7.7

小岩

舳倉島漁港

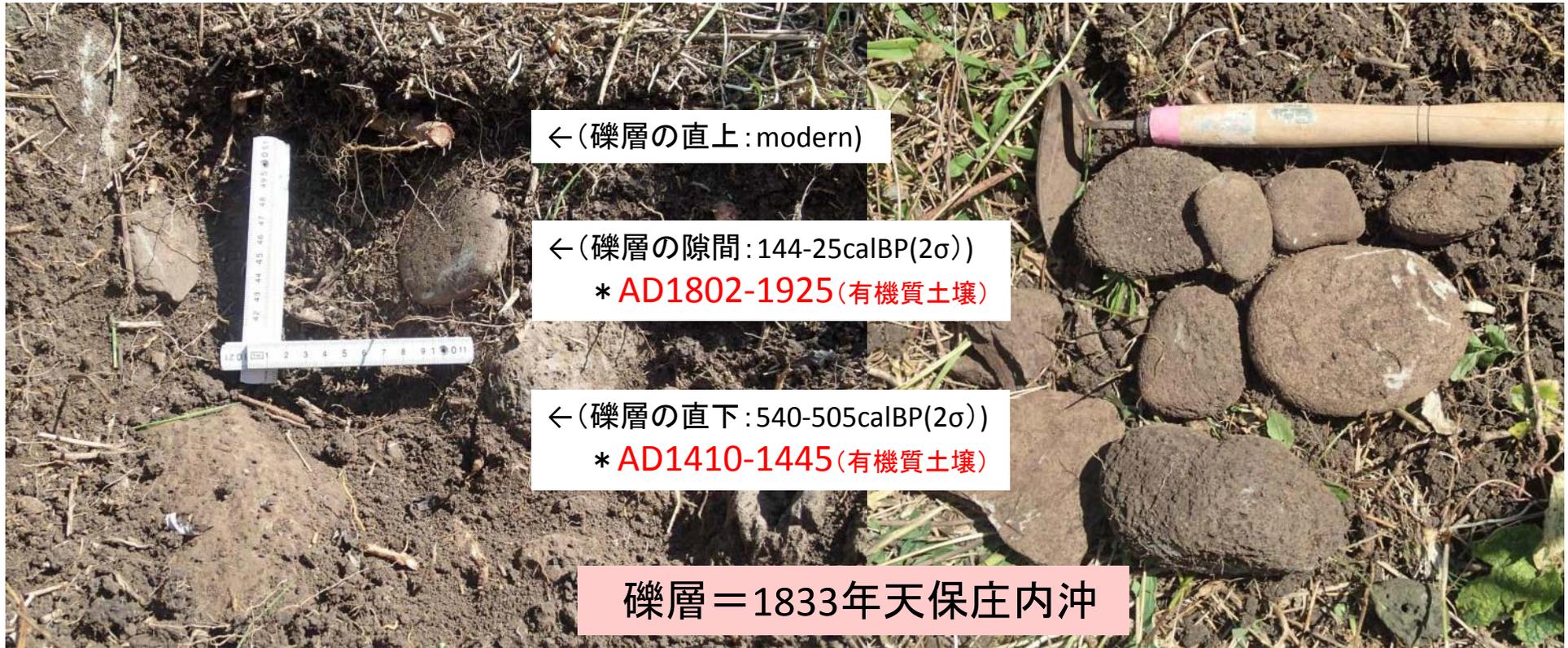
西邑

奥津比咩神社

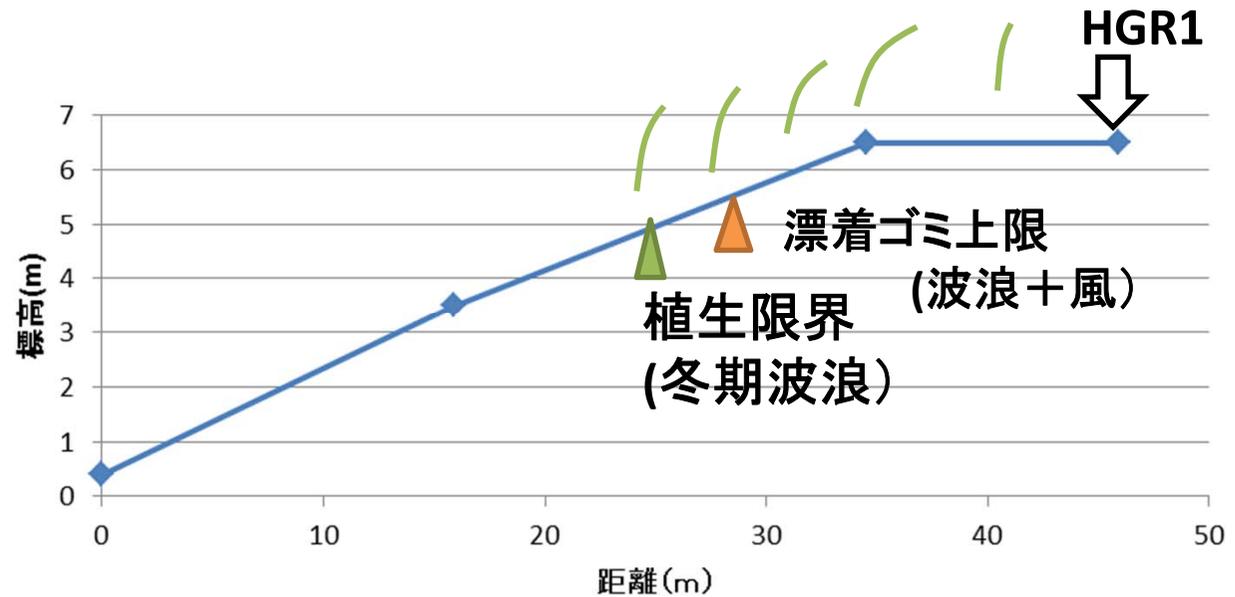


↓ **HGR1** (海岸から46m、標高6.4m)





大礫サイズ円礫
クラストサポート
覆瓦状構造
土層中に狭在



能登町・赤崎

GL=3.0m

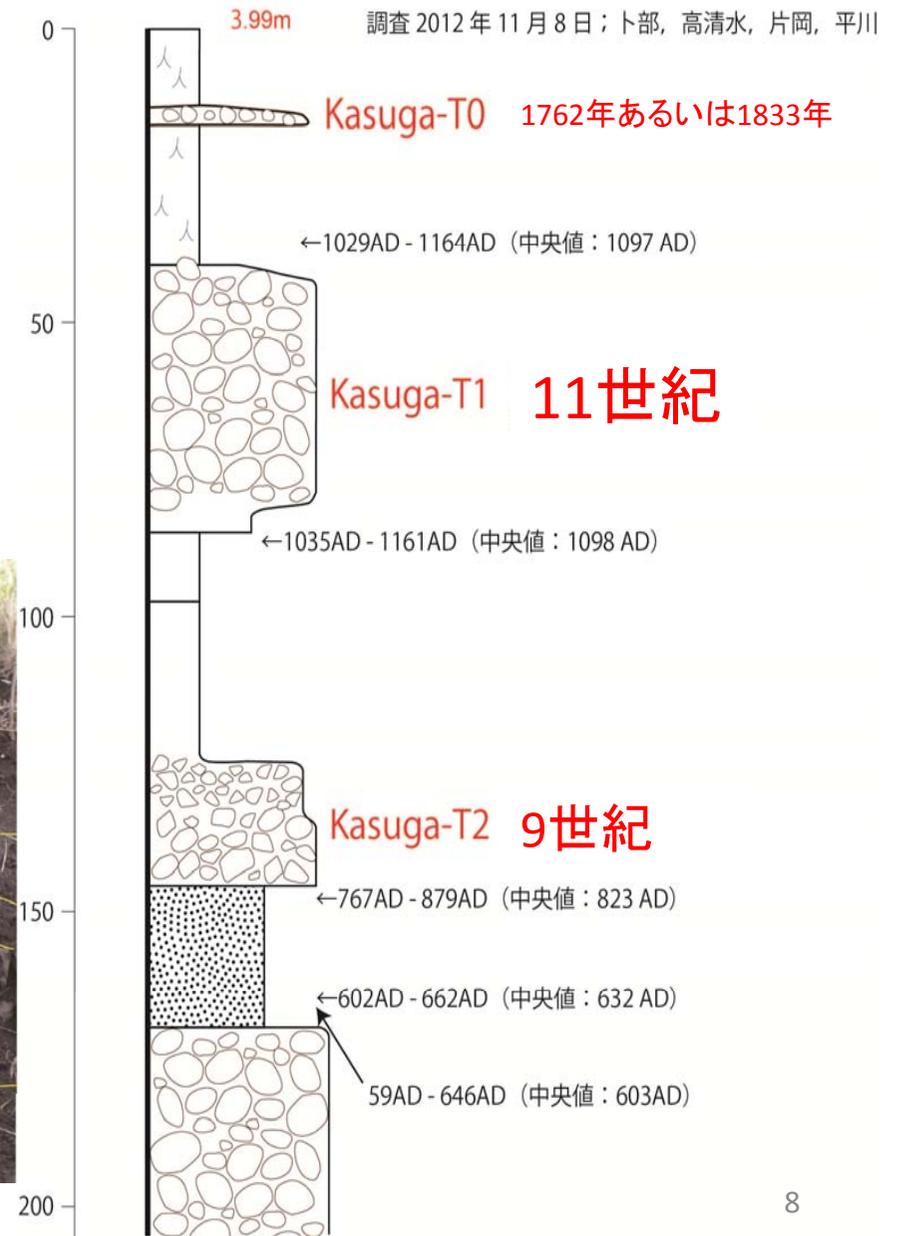
(礫層の直上: modern)→

10~11世紀

←(礫層中の炭片: 955-899BP(AD995-1051))



大佐渡(外海府)での津波堆積物



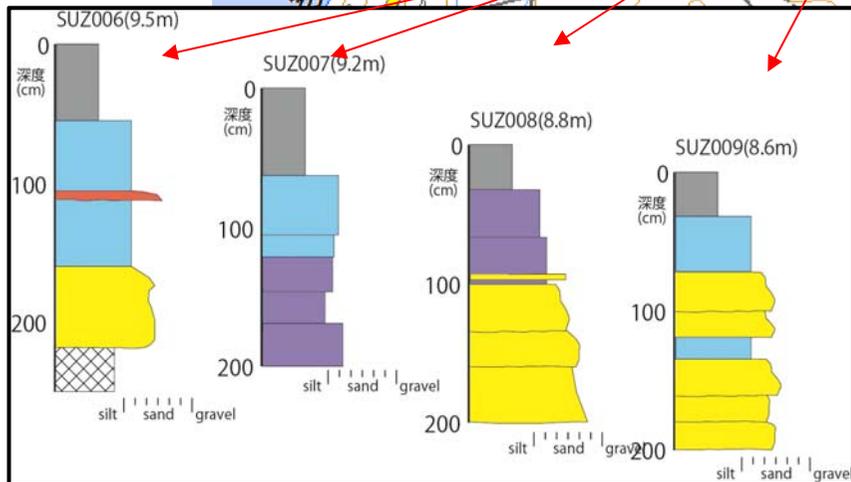
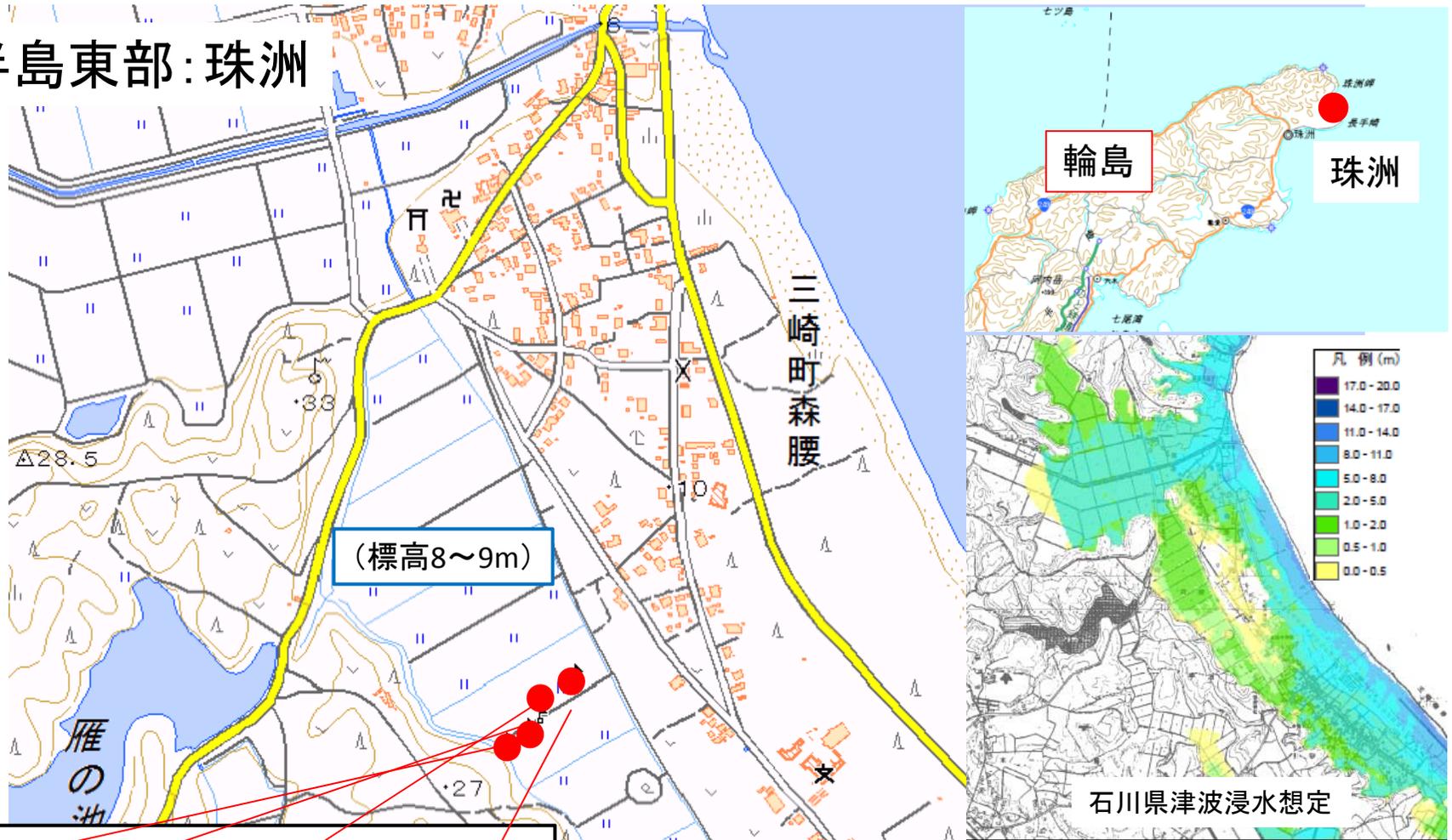
簡易ボーリングによる調査

打撃式簡易機械ボーリング

電動ハンマー, 定方位, コアパック&ケーシング, サンプル60mm



能登半島東部：珠洲



浜堤
(標高8~12m)

能登半島東部: 珠洲



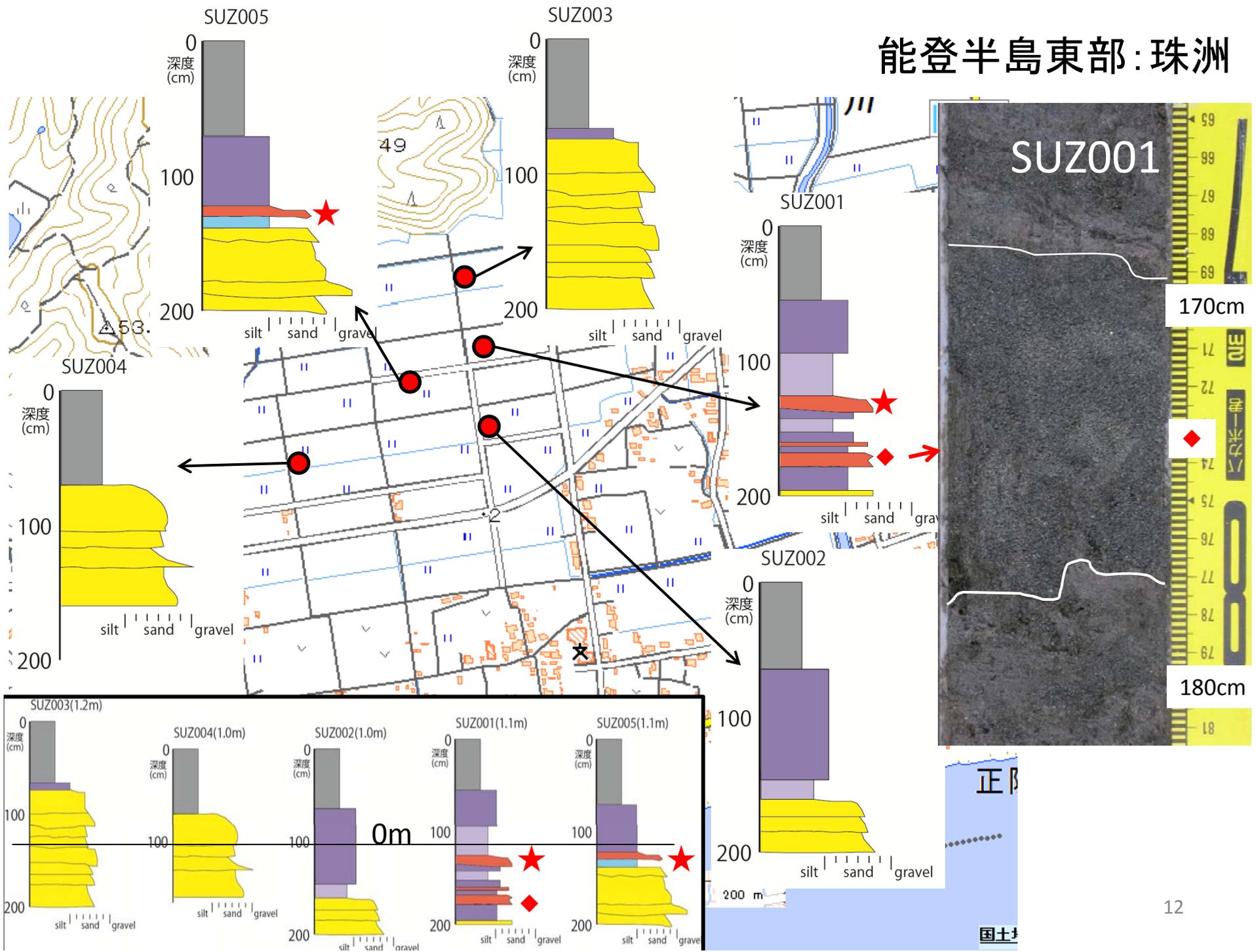
津波が浜堤を乗り越える
○低い標高の浜堤
○河川の影響小
の条件の地形での掘削

浜堤
(標高2.5~3m)

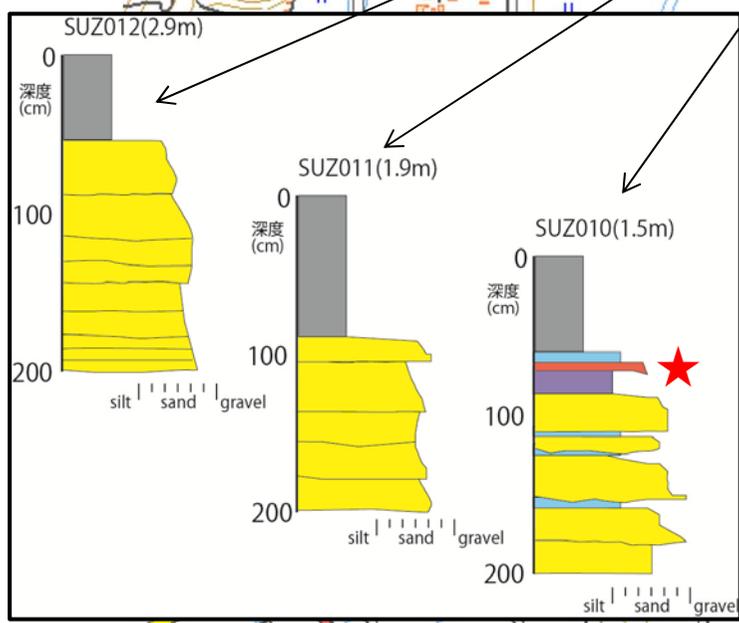
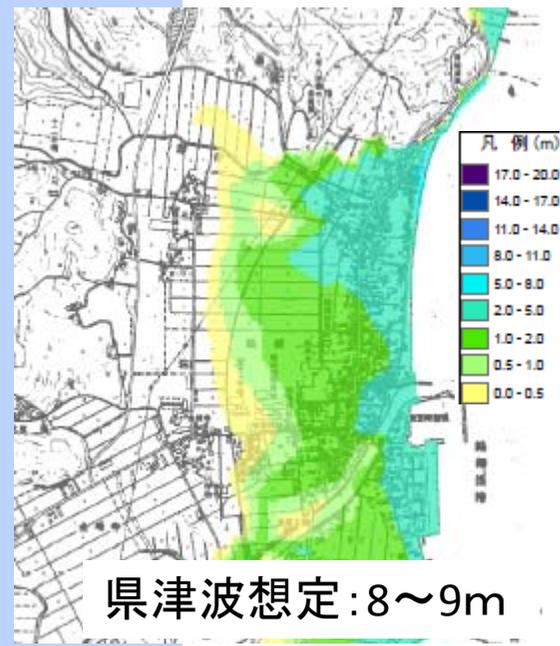
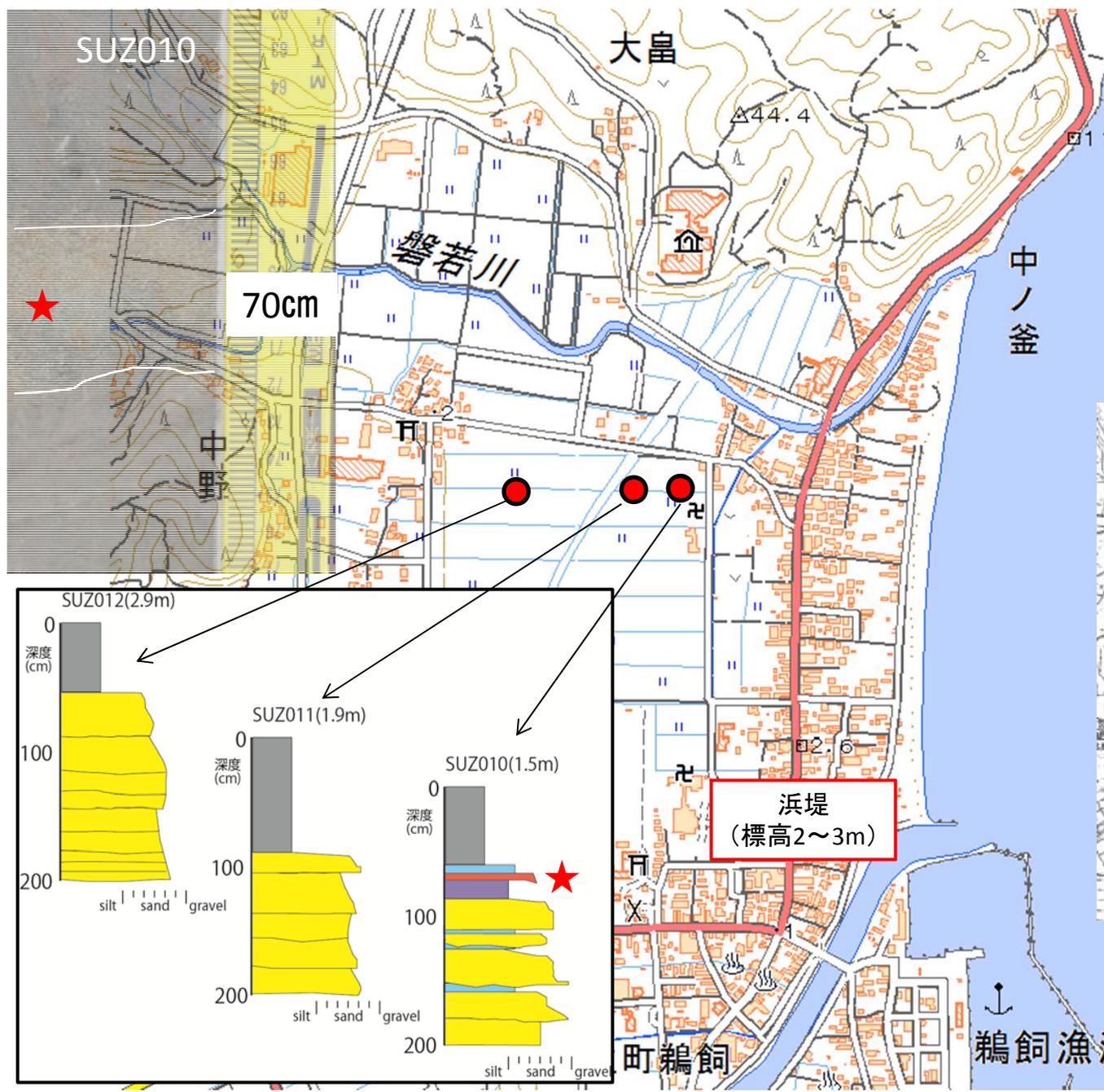
後背湿地
(標高1~1.5m)

県津波想定: 6~9m

能登半島東部：珠洲

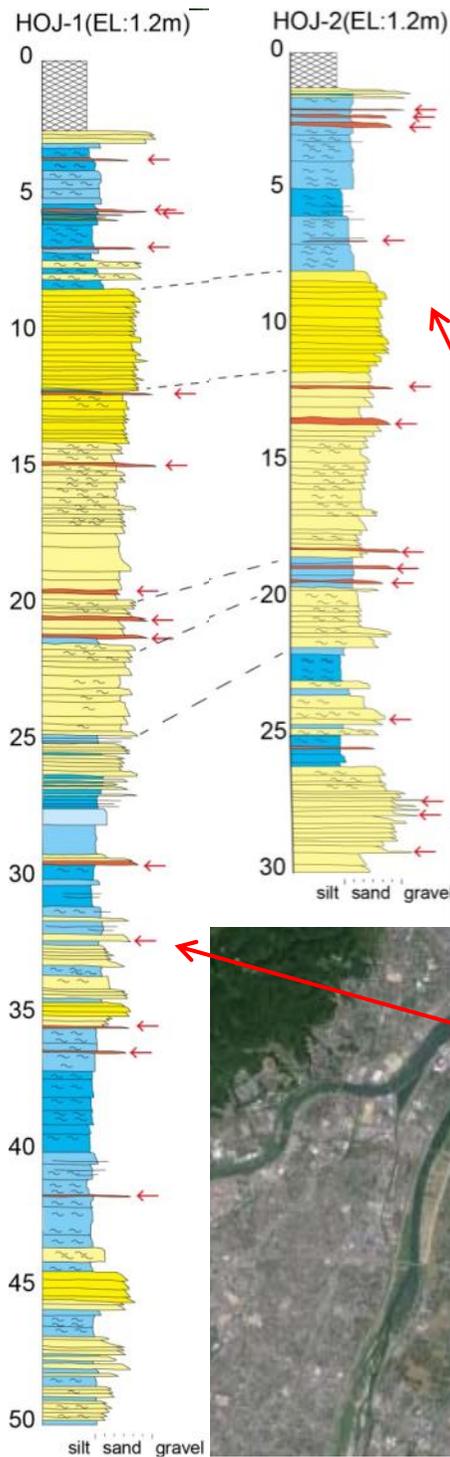


能登半島東部：珠洲



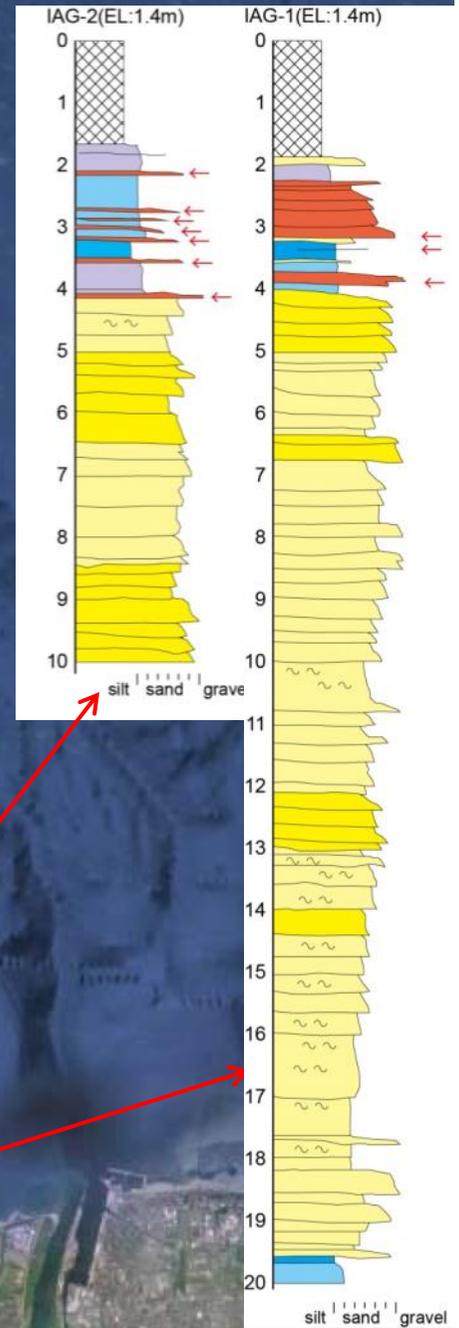
富山湾 湾奥でのボーリング調査

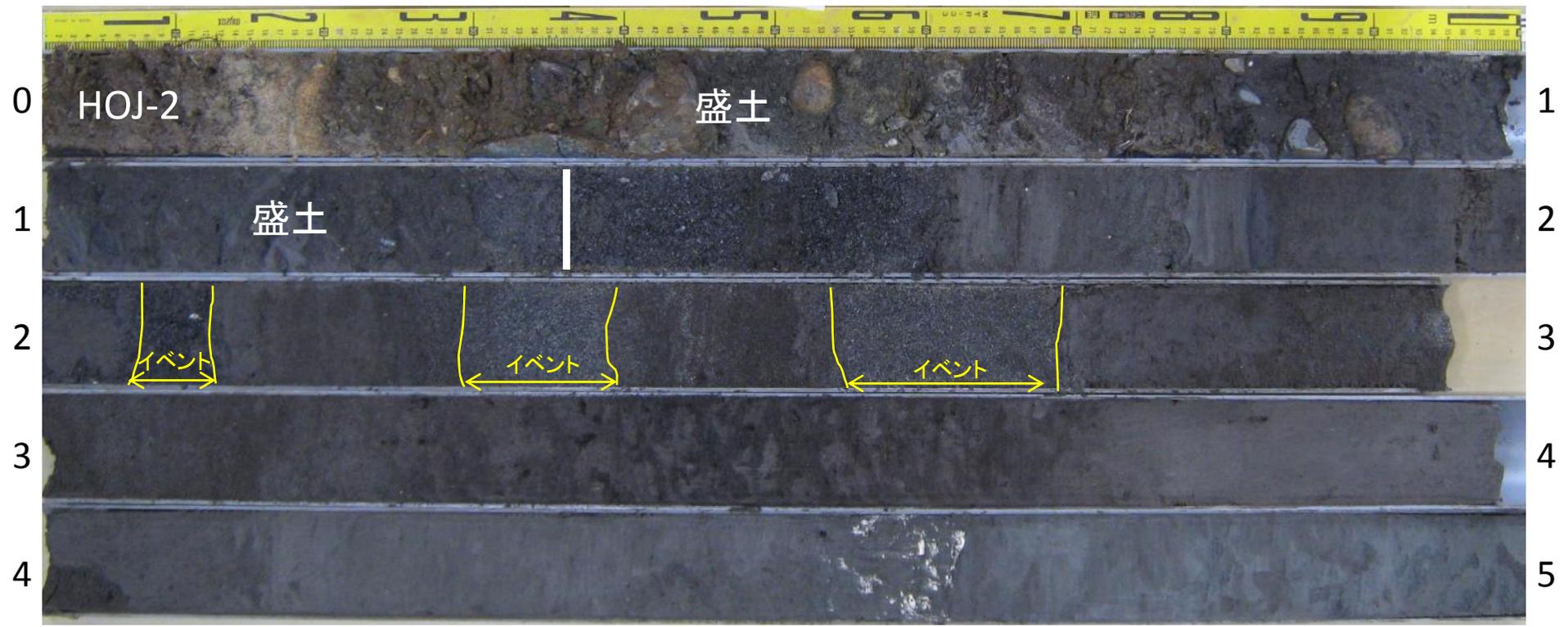
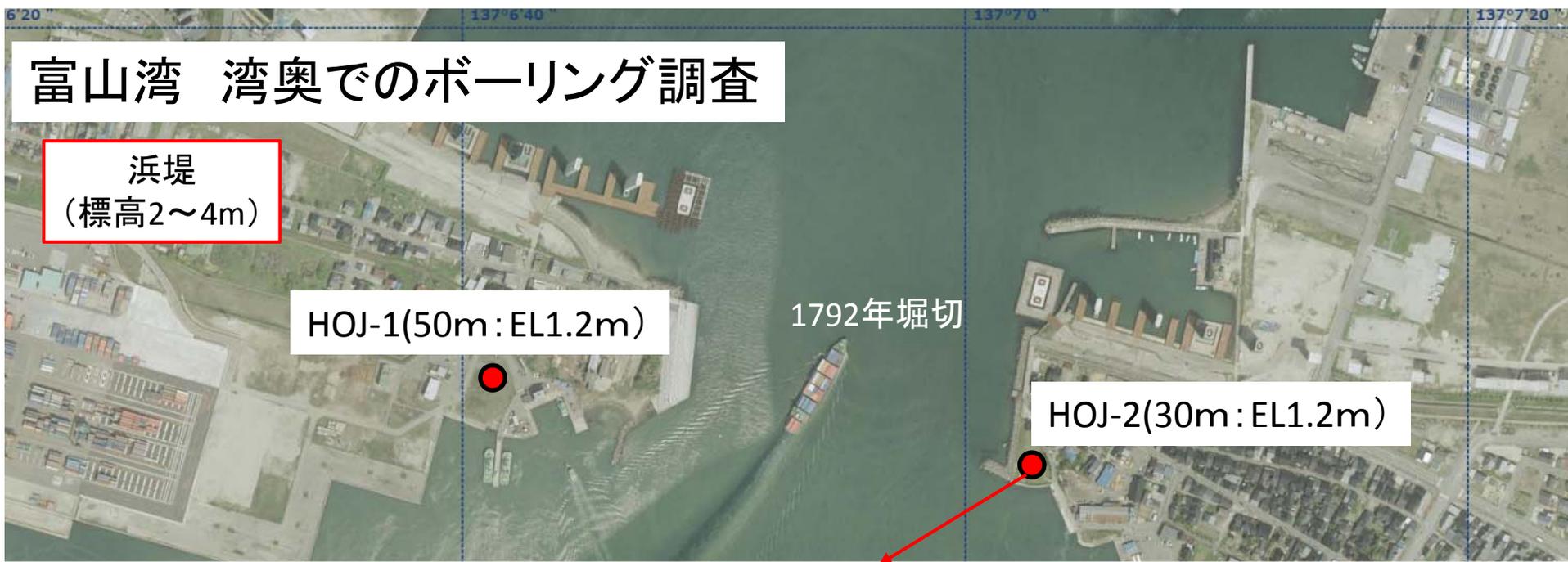




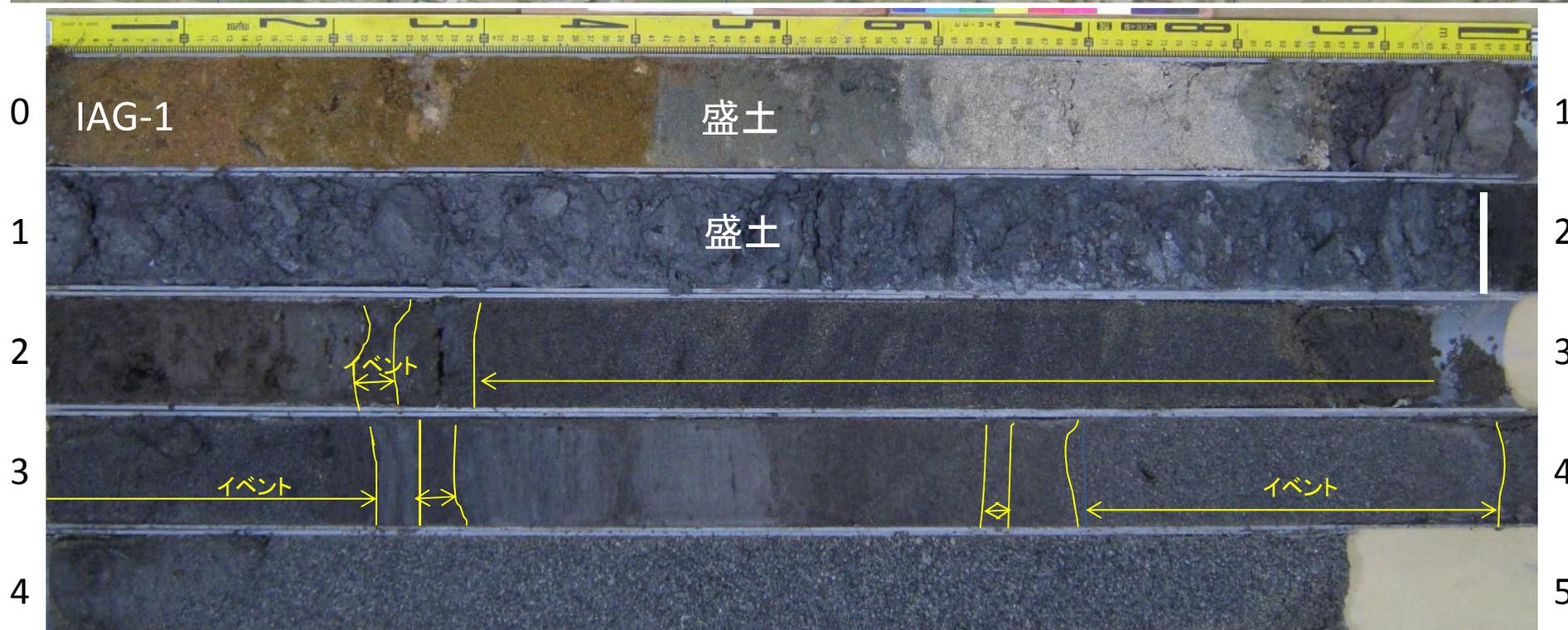
射水平野の沖積層

- ・堆積環境の復元と変遷
- ・共通するイベント堆積物の認定





富山湾 湾奥でのボーリング調査



富山・石川県内での津波堆積物調査(2014年度)

- 能登半島北部, 富山湾・湾奥でのボーリング調査
複数のイベント堆積物を認定
- 海岸露頭でのイベント堆積物
舳倉島: 近世(1833年?)
能登半島北部: 10~11世紀

能登半島北部, 富山湾, (佐渡)での共通イベントの認定